



令和5年度 植田東中学校だより No.21

2023/12/22

HIGASHI

発行者

校長 西内英理

今日で2学期終了です。

82日間の2学期が終了しました。思い返せば、2学期が始まった頃はたいへん暑い日が続いておりました。しかし、今は朝晩の冷え込みが厳しい毎日です。2学期の長さを実感しました。

この間、コロナ感染症やインフルエンザの流行等があり、保護者の皆様には多大なるご迷惑をおかけしたことをお詫びいたしますとともに、ご理解とご協力には心から感謝申し上げます。

本日の終業式では、次のような事を生徒たちに話しました。

【10点満点で自己評価】この2学期、どのくらい生徒会活動に貢献できましたか？

1 82日間の2学期が終了。2学期は1年の中で最も長い学期。たくさんの行事等もあった。それらを通して、学校生活を楽しみ、そして自分や学級集団を成長させることができたであろうか。

2学期を振り返り、改善点を明確にして、3学期に向けての具体的な目標を設定してほしい。目標設定をいい加減にしまうと、効果的に成長できない。成長が滞ると、周囲の人たちや集団からどんどんかけ離れていってしまう。しっかりとした2学期の反省と3学期の目標設定をしてほしい。

2 生徒会活動への取り組みの自己評価はどんな視点でしたらうか。自分の所属する委員会での活動ぶりを反省をした人が多かったと思う。それで間違いではない、「生徒会活動」は専門委員会の活動ばかりではない。「生徒会会則」には、7つの組織が定められ、専門委員会はその内の1つ。その7つは、①生徒会総会、②中央委員会、③専門委員会、④実行委員会、⑤学年運営委員会、⑥学級会、⑦生徒会本部。これらは、生徒会活動を行ううえで公に認められている組織。これらの組織の意義と目的をよく理解し、フルに活用してほしい。

生徒会は、全校生徒で組織し、全校生徒で活動することで、この東中をより良い学校にするためのもの。ひとりの生徒でも欠けたり、無関心だったり、人任せであっては成り立たない。

もちろん組織の方向付けをするリーダーは必要。そのリーダーに協力し、支え、工夫とバリエーションを加えるフォロワーの働きも重要。

3学期は、様々な組織を活性化しながら、1人1人が生徒会の一員としての自覚を持って、この東中の生徒会活動をより活発にしてほしい。

3 明日から冬休み。目標を明確にして過ごし、「ただなんとなく1日1日が過ぎてしまった」とならないように、有意義に生活してほしい。始業式に、元気な皆さんに会えることを楽しみにしている。

12月29日(金)から1月3日(水)までの6日間は「学校閉庁日」となります。この期間は、原則として学校には校長・教頭はじめ職員は不在となります。また、部活動も実施いたしません。また、この期間、学校の電話は留守番電話での対応となります。緊急時については、次の番号へダイヤルしてください。 [080-3338-8300]

2学期の反省(各学年代表生徒から)

[第 1 学 年]

代表:1年2組 谷 知里

1年生の2学期は、まだまだ課題はありますが、1学期より落ち着いて過ごせる人が増えてきました。学年としてまだまだ未熟な部分も多いですが、1学期の頃より、確実に成長しています。

特に成長した点は、授業前の行動です。チャイム黙想を取り入れた点が大きいです。以前は授業開始のあいさつの前などとても騒がしく、なかなかあいさつができないということが多々ありました。しかし、チャイム黙想を取り入れた後は、落ち着いて授業を始められることが多くなりました。真剣に授業を受けたいと思っている人が増え、しっかりと授業に臨める環境が、少しずつですが形作られてきていると思います。

もう1点は、「あいさつ」です。先生方や先輩へのあいさつも良くなってきていると思いますが、特に授業前後のあいさつが良くなっていると思います。まだ全員がしっかりとできているわけではないのですが、あいさつの声は大きくなってきていると感じています。

2学期の1番の反省点は、行動が遅いことだと思います。2分前着席、学活を始める前や教室移動も全体的に遅いです。行動が早くなると、生活のメリハリがついたり、できることが増えたりします。3学期にその点を良くするためには、数人の力だけでは改善できません。現状では先生や特定の人しか声かけをしていませんが、1人1人が自覚を持ち、お互いに呼びかけをし合えば、学校生活のいろいろな場面で役に立つと思います。最初は班長や規律委員などが率先して声をかけ、そこからみんなで協力してできるようにしたいと思います。まだまだ反省すべき点がたくさんありますが、3学期は少しずつ改善し、1人1人が成長することで、もっと良い学年にしていきたいです。

[第 2 学 年]

代表:2年2組 安島遼太郎

僕は、この2学期に2年生全体でどのような課題があり、どのような成長ができたかを3つの出来事から振り返りたいと思います。

1つ目は、秋風祭です。結果は1組が勝ち、2組が負けました。しかし、どちらのクラスも、合唱コンクールに向けて一生懸命頑張りと、みんなで協力することができていました。この秋風祭での協力を見て僕が思ったことは、各クラスの一体感です。1年生の頃とは打って変わって、各パートの歌声や並び方がレベルアップしていました。来年の合唱コンクールでは、誰もが素晴らしいと思うほどの出来栄にしたいです。

2つ目は、2学期の日常生活です。2学期の日常生活では、成長した点と改善点がそれぞれあります。まず、成長した点は、2分前着席や学習が身につけてきた点です。また、1学期の頃より人への関心を向けられるようになり、他の人への配慮や気遣いをすることができました。改善点は、課題の提出率が悪く、休み時間から授業へのメリハリがまいちうまくできていない点です。3学期は、この改善点をなくすために、自分で意識をもつことや、全体への呼びかけが必要だと思います。

3つ目は、授業態度です。テスト期間に入る前までは、少し気の抜けている人も見られ、全員が集中しきれているという状態ではありませんでした。しかし、テスト期間中には、自然と静かになり、全員が勉強に集中していました。そのため今後は、「テスト期間だからちゃんと勉強する」というだけではなく、どんな時でもみんなが協力して学習することが大切だと思います。

僕達2年生には、まだまだ成長に向けてたくさんの課題が残されています。3年生になるまでに足りない点を補い、立派な先輩になれるように2学年全体で頑張りたいです。

[第 3 学 年]

代表:3年2組 坂本 葉菜

私たち3年生は2学期の目標として、学習面では、自分の勉強法で受験勉強に励むということ、生活面では、2分前着席・学習の徹底と、休み時間から落ち着いた環境作りをするということを立てました。

まず、学習面では、秋風祭が終わりスタディタイムが始まって、勉強が中心となりました。初めの頃は、着席せずに出歩いている人が多くいましたが、呼びかけやタイマーを使用することで、自分がやるべきことを理解し、集中して学習する人が増えました。それに加えて、テスト勉強への取り組みや授業態度もよくなりました。

また、生活面においては、3分前の呼びかけと移動教室時には5分前の整列をすることで、2分前着席の徹底ができるようになりました。しかし、一度着席しても時間ギリギリになってから授業の用意をしたり、周りの友達と話したりしている人が多く、学習の徹底ができていない日があったような気がします。3学期には、班長に責任を持って呼びかけを行ってほしいです。また、休み時間から落ち着いた環境作りをするということについては、休み時間の雰囲気のまま授業が始まることが多く、気持ちの切り替えができていない人がまだ多いように感じます。そのため、改善策として、授業前後のあいさつのやり直しを実施し、切り替えの徹底を図ろうと思います。

3学期では、2学期の反省を踏まえて生活するとともに、受験勉強により力を入れて、3年生全員が志望校に合格できるように日々努力をしていきたいです。